

記者発表（資料配布）				
月 日 （曜日）	担当課名	TEL	発表者名 （担当係長名）	その他の 配布先
3月27日 （日） 14:00	関西広域連合広域防災局 広域企画課 （兵庫県） （企画県民部防災企画局防 災計画課広域企画室）	078-362-9818 内線：3131	課長 石田勝則 （課長補佐小堀一幸）	関西広域連合 構成府県

**平成23年東北地方太平洋沖地震における関西広域連合構成府県の  
被災地支援にかかる各府県の記者発表資料について**

（対象：3月26日（土）0:00から24:00）

標記のことについて、別添のとおりお知らせします。

なお、構成府県により記者発表の方法が異なっており、滋賀県、和歌山県については、これまでの支援状況の累積分も含まれていることを申し添えます。

## 【関西広域連合（兵庫県）】

### ○ 東日本大震災により被災した宮城県北部沿岸市町等への新たな支援について

本県では、宮城県北部沿岸の気仙沼市、石巻市、南三陸町に現地支援本部を開設し、被災市町の課題解決を直接支援しているところです。

このたび、各現地支援本部が把握した被災地の様々な課題、ニーズに対して、新たな支援を講ずることとしましたのでお知らせします。

#### 記

- 1 阪神・淡路大震災の行政対応の事例集を作成、宮城県等に提供  
このたびの地震に際し、現場で対策に取り組んでいる行政職員向けに、阪神・淡路大震災の行政対応事例を集めた「阪神・淡路大震災 災害対策事例集（応急・復旧対策編）」を作成。本日、宮城県、岩手県、福島県に提供した。  
(連絡先) 復興支援課 課長 高見隆 078-362-4337
- 2 避難所支援班と炊き出し班の派遣について県内市町に要請することを決定  
被災市町では、各避難所の運営に職員が携わり、災害による新たな行政需要に対応することが困難な状況である。そこで、県内各市町に避難所運営の支援班と、春休み期間中にある栄養士をはじめとする給食関係職員による温かい食事を提供する炊き出し班として、職員の派遣を県下市町に要請する。  
(連絡先) 災害対策課
- 3 応急仮設住宅としての県営住宅の活用  
住宅の全壊等により居住する住宅のない方で、兵庫県に住まいを希望する方に、応急仮設住宅として県営住宅を1,000戸提供する。  

(参考)・県営住宅の提供可能戸数	1,200戸
一般被災者用	100戸
人工透析が必要な被災者用	100戸
応急仮設住宅用	1,000戸

  
(連絡先) 住宅管理課 課長補佐 荒木正徳 電話078-230-8460
- 4 南三陸町へ保健師を2名増員派遣  
南三陸町の避難所では、高齢者や幼児等の災害弱者への定期的な巡回が強く求められていることから、すでに派遣している2名の保健師に加えて2名増員する。  
(連絡先) 健康増進課 課長 柳瀬厚子 電話078-362-3246
- 5 高齢者施設での定員外措置に関する宮城県への提案  
阪神・淡路大震災での経験を踏まえ、避難所で介護が必要となった高齢者の処遇について、宮城県に対し、高齢者施設での定員外措置を提案し、それを受けて、宮城県は被災市町に対し、その旨の通知を行うこととしている。  
(連絡先)：高齢社会課 課長 池内力 電話078-362-9116  
                  高年施設係 向田憲司 電話078-362-3189
- 6 ホストファミリー・ホームステイなどの輪が広がる  
県内市町では、被災された方々を温かく受け入れていただくホストファミリー・ホームステイなどを募集する動きが広まっている。  
実施市町：三木市、小野市、加西市、養父市、丹波市、朝来市  
(連絡先) 災害対策課

## 【関西広域連合（滋賀県）】

### ○ 東北地方太平洋沖地震への対応について（第 19 報）

3月26日17時00分現在

このことについて、現在の情報を提供します。

#### I 県の体制

11日 14:46 警戒2号体制

16日 滋賀県東北地方太平洋沖地震災害支援本部設置

#### II 被災地への支援状況

##### 1 支援物資の提供 [健康福祉政策課、医務薬務課]

3月14日 毛布、乾パン等を福島県へ提供(協力団体：滋賀県トラック協会)

3月19日 毛布、乾パン、医薬品内服薬等を福島県へ提供(協力団体：滋賀県トラック協会)

出発日	行き先	支援物資	協力団体
3月24日	福島県 福島市	・一般用医薬品内服薬6品目約4,500個（総合感冒薬、下剤など） ・うがい薬、手指消毒薬、マスク等 4品目 約5,000個	(社)滋賀県薬業協会および滋賀県製薬工業協同組合から寄附

##### 2 車両による支援

###### (1) 企業庁給水車の派遣 [企業庁]

支援内容	出発日	行き先	派遣内容
断水被害が生じている地域での応急給水支援	3月14日	岩手県 大船渡市	・給水車(2t) 1台 ・作業員 2名

23日、現地での給水活動終了

(※ 県内からの応援給水派遣は計7台)

###### (2) し尿収集車両の派遣 [循環社会推進課]

支援内容	出発日	行き先	派遣内容
・22日～26日、大崎市の大崎広域東部衛生センターのし尿処理プラントに集められたし尿を山形県酒田市の酒田地区広域行政事務組合のし尿処理プラントに搬送(約100t/日) ・被災地の情報収集用務	3月20日	宮城県 大崎市	滋賀県環境整備事業協同組合 ・作業員 31名 ・し尿収集車両 15台 ・作業車および支援車5台 ・滋賀県 3名 ・支援車 1台

26日、現地での活動終了

### 3 応援要員の派遣

#### (1) 関西広域連合現地連絡所職員の派遣

支援の内容	出発日	行き先	派遣内容
被災地における応援項目等の要望把握および情報収集	3月14日 ～ <u>25日</u>	福島県	・現地連絡所職員累計 <u>11名</u>
	<u>3月26日</u>	<u>福島県</u>	・ <u>現地連絡所職員</u> <u>2名</u>

※ 現地連絡所：福島県庁(自治会館)、会津若松合同庁舎

#### (2) 避難所支援職員の派遣

支援の内容	出発日	行き先	派遣内容
避難所における被災者支援	3月21日	福島県	・職員16名 ・福島県内の避難所 6箇所 ※職員輸送バスで物資を一部搬送(防寒着、肌着、マスク等)
	3月24日	福島県	・職員15名 ・福島県内の避難所 4箇所 ※職員輸送バスで(社)滋賀県薬業協会、滋賀県製薬工業協同組合からの寄附物資を搬送

#### (3) 緊急消防援助隊の派遣

11日 16:00 緊急消防援助隊代表消防機関(大津市消防局)に後方支援本部※を設置

※後方支援本部では、県内各消防機関との連絡調整や出動部隊の活動支援を行う。

18:28 消防庁から出動指示受信

21日 10:25 消防庁から隊数縮小指示受信

##### ア 地上部隊(17隊、56名)

###### □ 本日の活動概要

・ 福島県福島市内の医療機関から会津若松市内の医療機関へ患者1名を救急搬送

・ 第5次引揚隊(17隊56名)が賤ヶ岳SAに15時50分到着。16時15分に解散式終了

##### イ 航空部隊(1隊、5名)

###### □ 本日の活動概要

・ 出動なし

#### (4) 災害派遣医療チーム(DMAT)の派遣 [医務薬務課]

被災県からの依頼に基づき本県から派遣要請

11日 5隊派遣要請

12日 4隊派遣要請

13日 2隊活動終了

14日 7隊活動終了 (現地での活動終了)

(5) 保健師等の派遣 [健康推進課]

支援の内容	行き先	現地派遣職員
被災地の救護所における、健康相談や心のケア、衛生面の支援等の活動	宮城県	・保健師 2名 ・薬剤師 1名
	福島県	・医師（総括） 1名 ・保健師 4名 ・薬剤師 1名 ・獣医師 1名

16日 14時頃、第1班が仙台市到着、引継後活動開始

17日～19日 第1班が仙台市宮城野区保健福祉センターにて支援開始（鶴巻小学校避難所、高砂小学校避難所を担当）

20日 13時頃、第2班が仙台市に到着、第1班から引継ぎ

21日 第2班が仙台市で支援継続

22日 第2班は仙台市にて支援継続

12時 第3班が福島県小野町に到着。町民体育館で支援を開始

23日 12時 第4班が仙台市に到着、第2班から引継

第3班は福島県小野町で支援継続

24日 第4班は仙台市にて支援継続。第3班は福島県小野町にて支援継続

25日 第4班は仙台市にて支援、本日で終了

第3班は福島県小野町、石川町、浅川町にて支援継続

26日 10時30分 第5班が福島県小野町に到着。第3班から引継ぎ、小野町にて支援活動を開始

第4班が仙台市の荷物を、小野町に搬送後帰路

(6) 医療救護班の派遣 [医務薬務課]

支援の内容	行き先	現地派遣職員
被災地の救護所における、医療救護活動	福島県	・医師 1名 ・看護師 1名 ・事務職 2名 ・現地連絡職員 2名

18日～20日 滋賀県立成人病センターが会津若松市および周辺市町にて支援

19日～ 現地連絡県職員2名派遣 [派遣先] 福島県会津若松市

21日～23日 済生会滋賀県病院が会津若松市および周辺市町にて支援

23日 9時00分 公立高島総合病院が現地に向け出発

24日 9時20分から福島県会津若松市内の各避難所にて支援を開始（公立高島総合病院）

25日 9時15分から福島県会津若松市内および会津坂下町あいつぼんげまちの各避難所にて支援（公立高島総合病院）

26日 9時30分から福島県会津若松市内および会津坂下町の各避難所にて支援（公立高島総合病院）

(7) 薬剤師ボランティアの派遣

薬剤師ボランティアの第1次支援隊を派遣（滋賀県薬剤師会）

3月19日～23日 4名（薬剤師）

派遣先 福島県薬剤師会

(8) 災害支援ナース

滋賀県看護協会に登録している災害支援ナースを派遣（滋賀県看護協会）

3月24日～27日 2名（看護師）

3月29日～4月1日 4名（看護師）

派遣先 宮城県看護協会を拠点に宮城県内の医療施設、避難所等で活動

III 災害支援ボランティアの問合せ [健康福祉政策課]

現在、先遣隊が派遣され、災害ボランティアセンターの立ち上げと運営の支援が行われており、まだ受け入れを行える状態ではありません。今後、センターの体制が整い次第、滋賀県社会福祉協議会を窓口として協力をお願いすることとしています。

問合せ先 滋賀県社会福祉協議会 TEL ; 077-567-3921, 3924

IV 義援金の受付 [健康福祉政策課]

日本赤十字社および中央共同募金会において、下記の口座が開設されています。

なお、下記銀行窓口での振り込みの場合、手数料はかかりません。

■ 日本赤十字社

郵便局・ゆうちょ銀行 口座記号番号 00140-8-507

口座名義 日本赤十字社 東北関東大震災義援金

取扱期間 平成23年3月14日（月）～平成23年9月30日（金）

■ 中央共同募金会

①りそな銀行 東京公務部 普通預金 0036576

口座名義 社会福祉法人中央共同募金会

②三井住友銀行 東京公務部 普通預金 0155400

口座名義 社会福祉法人中央共同募金会 災害口

③三菱東京UFJ銀行 本店 普通預金 0031265

口座名義 社会福祉法人中央共同募金会

④郵便局・ゆうちょ銀行 口座記号番号 00170-6-518

口座名義 中央共同募金会 東北関東大震災義援金

問合せ先

・日本赤十字社滋賀県支部 TEL ; 077-522-6758

・滋賀県共同募金会 TEL ; 077-522-4304

V 援助物資の受付 [防災危機管理局]

県では混乱を避けるため、個人からの援助物資の受付は行っていません。市町および民間団体からの被災地への救援物資については、自衛隊により物資を搬送することになりました。救援物資を提供いただける市町および民間団体は、県庁防災危機管理局へお問合せください。なお、県庁では、お問合せいただいた内容について、自衛隊大津駐屯地と調整し、駐屯地への搬入日時を連絡します。

（問合せ先：防災危機管理局 TEL ; 077-528-3445）

VI 災害避難者への対応について [健康福祉政策課]

□地震により避難されてきた方へ対応するため、下記の専用窓口を設けました。

■健康福祉政策課 福祉企画・UD担当

電話番号：077-528-3519

対応時間：8:30～17:15（平日、休日とも）

設置期間：4月10日（日）まで

■避難者の受入状況（3月26日現在）

月日	受け入れ可能施設		避難の 相談件数	受け入れ状況	
	施設数	可能人数		世帯数	人数
3月18日～26日	326	3,845人分	323	47	167

□3月18日、岩手県、宮城県および福島県に対し、各300万円の見舞金を贈呈することを決定した。

VII 災害避難者への対応について [教育委員会事務局学校教育課]

□地震により避難されてきた方へ対応するため、児童生徒の就学機会の確保の支援を行います。

□問合せ先（8:30～17:15（平日、休日とも））

■小・中学校に関しては…

受入れを希望する市町教育委員会にお問合せください。

滋賀県内各市町教育委員会連絡先

<http://www.pref.shiga.jp/edu/sogo/koho/ma00/homepage/sityoutoiawasesaki.pdf> なお、ご不明な点などがありましたら、滋賀県教育委員会にお問合せください。

滋賀県教育委員会学校教育課幼小中教育指導担当

電話077-528-4576

■高等学校に関しては…

滋賀県教育委員会学校教育課高校教育指導担当

電話077-528-4573

■特別支援学校に関しては…

滋賀県教育委員会学校教育課特別支援教育室

電話077-528-4578

VIII 災害避難者への対応について [議会事務局総務課]

□3月23日、県議会議員（全47議員）は、岩手県、宮城県および福島県に対し、各70万円の見舞金を贈呈

○ 災害避難者市町別受け入れ実績

平成23年3月26日17:00現在

市町名等	施設数		受け入れ実績（累計）	
	施設数	受け入れ可能人数	世帯数	人数
滋賀県	4	44	8	36
国	1	12		
個人	165	769	8	34
大津市				
彦根市	3	12		
長浜市	22	394		
草津市	5	37		
東近江市	13	651		
近江八幡市	5	42		
守山市				
栗東市	1	37		
甲賀市	2	42		
野洲市	1	30	1	3
湖南市	6	135		
高島市	21	88		
米原市	17	249		
日野町	12	345	8	22
竜王町	8	213	3	7
愛荘町	20	336	4	20
豊郷町	9	190	5	19
甲良町	8	134	1	1
多賀町	3	85	9	25
合 計	326	3,845	47	167



○ 避難者受け入れ状況総括

平成23年3月26日17:00現在

月日	受け入れ可能施設（各日終日時点）		避難に関する相談件数	受け入れ実績（累計）	
	施設数	可能人数		世帯数	人数
3月18日（金）	68	1,307	16	11	47
3月19日（土）	96	1,453	53	6	19
3月20日（日）	110	1,509	29	7	21
3月21日（月）	112	1,559	12	7	23
3月22日（火）	202	2,138	106	3	7
3月23日（水）	286	3,980	45	4	14
3月24日（木）	316	4,117	21	7	28
3月25日（金）	322	3,829	26	1	5
3月26日（土）	326	3,845	15	1	3
合計			323	47	167

うち個人からの提供

165

769

○ 避難者受け入れ実績

平成23年3月26日17:00現在

月日	受入施設名	受け入れ実績		備 考
		世帯数	受け入れ人数	
3月16日(水)	消防学校	1	4	
3月17日(木)	消防学校	3	14	
	ピアザ淡海	1	2	
3月18日(金)	スポーツ会館	1	7	
	豊郷町	3	12	ふれあいプラザ
	個人宅	2	9	彦根市宅 4人(群馬)
3月19日(土)	豊郷町	2	7	ビジネスホテル
	多賀町	2	3	高取山ふれあい公園
	個人宅	2	8	甲賀市宅：4人(東京) 竜王町宅：4人(福島)
3月20日(日)	彦根総合運動場	2	9	
	野洲市	1	3	市営住宅
	多賀町	3	7	高取山ふれあい公園
	日野町	1	2	ブルーメの丘
3月21日(月)	日野町	4	13	ブルーメの丘 (栃木：2人)
	多賀町	3	10	高取山ふれあい公園
3月22日(火)	日野町	2	6	ブルーメの丘
	個人宅	1	1	(茨城：1人)
3月23日(水)	日野町	1	1	ブルーメの丘
	多賀町	1	5	高取山ふれあい公園
	竜王町	1	2	妹背の里
	愛荘町	1	6	個人宅
3月24日(木)	個人宅	2	11	長浜市
	甲良町	1	1	けんじいの家
	愛荘町	3	14	町営住宅
	竜王町	1	2	妹背の里
3月25日(金)	個人宅	1	5	(千葉：5人)
3月26日(土)	竜王町	1	3	妹背の里
合計		47	167	県外：16人 群馬：4人 東京：4人 栃木：2人 茨城：1人 千葉：5人

## 【関西広域連合（京都府）】

### ○ 東北地方太平洋沖地震等に係る「支援対策総合相談窓口」の状況

#### 1 受入等状況

3月26日 13時00分 現在

	～3月25日	3月26日	計
相談件数（件）	402件	21件	423件

（京都市への相談件数は除く）

府営住宅入居決定（人数・世帯）	82人	24世帯	0人	0世帯	82人	24世帯	
府職員住宅等入居決定（人数・世帯）	36人	8世帯	6人	2世帯	42人	10世帯	
府計（人数・世帯）	118人	32世帯	6人	2世帯	124人	34世帯	
内訳	福島県	100人	26世帯	4人	1世帯	104人	27世帯
	宮城県	11人	5世帯	0人	0世帯	11人	5世帯
	茨城県	7人	1世帯	2人	1世帯	9人	2世帯

市町村計	206人	47世帯	4人	1世帯	210人	48世帯	
京都市	206人	47世帯	0人	0世帯	206人	47世帯	
内訳	福島県	160人	35世帯	0人	0世帯	160人	35世帯
	宮城県	42人	10世帯	0人	0世帯	42人	10世帯
	岩手県	3人	1世帯	0人	0世帯	3人	1世帯
	茨城県	1人	1世帯	0人	0世帯	1人	1世帯
京都市以外	0人	0世帯	4人	1世帯	4人	1世帯	
内訳	福島県	0人	0世帯	4人	1世帯	4人	1世帯

府+市町村計	324人	79世帯	10人	3世帯	334人	82世帯
--------	------	------	-----	-----	------	------

#### 2 民間住宅提供申出件数・戸数（電話受付）

地域区分						
区分	件	戸・室	件	戸・室	件	戸・室
京都市内	54	120	3	3	57	123
乙訓・南丹地域	25	25	3	3	28	28
山城地域	31	37	6	6	37	43
中丹・丹後地域	16	30	11	11	27	41
計	126	212	23	23	149	235

#### 3 避難者受入可能住宅数

機関	住宅等
京都府	311
市町村	270
UR都市機構	170
国家公務員宿舎	24
合計	775

## 【関西広域連合（和歌山県）】

○ 平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震に対する支援状況等について（第 15 報）

【3月26日17:00現在】

### I 東北地方太平洋沖地震被災地支援体制について

#### 1 県の体制

14日 9:00 東北地方太平洋沖地震被災地支援対策本部設置（和歌山県）  
17:00 関西広域連合岩手県現地連絡所（大阪府・和歌山県現地連絡所）設置

※連絡員内訳は、3月18日から和歌山県職員2名、大阪府職員4名

#### 2 市町村の体制及び主な支援状況等

14市町が支援対策本部設置（詳細は別紙1のとおり）

### II 被災地への支援状況

#### 1 救援部隊

##### (1) DMAT

3月12日、厚生労働省から、DMAT隊の派遣要請有り  
県立医科大学附属病院、公立那賀病院、橋本市民病院に各1隊の派遣を要請  
岩手県花巻市内で活動後、橋本市民病院は14日、県立医科大学附属病院と公立那賀病院は15日帰着。

※問い合わせ先 福祉保健部医務課 073-441-2604

##### (2) 県防災ヘリコプター

- ・12日（土）被災地において28名を救助、医師及び看護師計2名を搬送
- ・13日（日）活動終了し南紀白浜空港帰還
- ・15日（火）山形空港に2回目の出動。天候不良のため17日まで待機、18日帰還

##### (3) 緊急消防援助隊派遣・活動状況について

派遣状況については既報のとおり

- ・13日（日）和歌山県隊25隊106人宮城県石巻市に到着
- ・14日（月）和歌山市隊他30人 女川（おながわ）町方面で救助活動  
田辺市隊他60人 石巻市方面で救助活動
- ・15日（火）交代要員101人派遣  
和歌山県隊の串本町消防本部救急隊が96時間ぶりに救出された25歳男性を救急搬送  
宮城県女川（おながわ）町で、20人の遺体発見  
約50件の救急搬送を実施
- ・16日（水）交代要員（第2次派遣隊）石巻市総合運動公園に到着  
第1次派遣隊は石巻市を出発  
和歌山県隊（第2次派遣隊）は、13時から女川町で活動開始（救急部隊除く。）し、11人の遺体を発見。救急部隊は石巻市内で約30件の救急搬送を実施
- ・17日（木）第1次派遣隊が和歌山県に到着  
和歌山県隊（第2次派遣隊）は、石巻市で救助活動。約50件の救急搬送を実施
- ・18日（金）総務省消防庁から、交代要員の派遣を中止するよう指示があり、

和歌山県隊（第3次派遣隊）の派遣を中止（活動用燃料搬送も中止）

和歌山県隊（第2次派遣隊）は石巻市及び女皮町で救助活動。約20件の救急搬送を実施、5人の遺体を発見

- ・19日（土）総務省消防庁から和歌山県隊は撤収するよう指示があり、13時に現地を出発。
- ・20日（日）10時10分に名神高速道路多賀サービスエリアで和歌山県隊の解散式を実施。  
各部隊はそれぞれの消防本部へ帰還。

#### (4) 保健師等の派遣

- ・派遣期間 3月16日（水）～4月末の予定
- ・派遣人員 1班当たり保健師2人、医務課事務職員2人（事務職員については第1班以降の派遣未定）
- ・1班当たりの派遣期間 5泊6日 派遣は和歌山市と交替で実施
- ・派遣先等 岩手県立山田高等学校（岩手県下閉伊郡山田町）避難者約670人
- ・活動内容 保健師 被災者の健康相談、健康チェック、避難所の衛生対策  
県・和歌山市事務職員 連絡調整、資機材運搬等
- 第1班 3月16日（水）～3月21日（月）保健師2人、医務課事務職員2人
- 第2班 3月19日（土）～3月25日（金）和歌山市保健師2人、和歌山市事務職員2人  
3月19日（土）6時に保健所を出発  
3月20日（日）12時に山田高等学校到着、午後から活動中  
3月24日（木）17時30分頃宮古保健所において第3班へ引継ぎ  
3月25日（金）夜和歌山に到着
- 第3班 3月24日（木）～29日（火）県保健師2人、県事務職員2人  
3月24日（木）17時30分頃宮古保健所において第2班から引継ぎ  
3月25日（金）8時30分から活動開始

#### (5) こころのケアチームの派遣

- ・派遣期間 3月28日（月）～4月16日（土）の予定（6チームによる交代制）
- ・1チーム当たりの派遣期間 4泊5日（第1チームは調整業務を含め5泊6日）
- ・派遣人員 1班当たり精神科医1人、看護師1人、精神保健福祉士1人、事務職員1人
- ・派遣先等 岩手県釜石市
- ・活動内容 被災地の医療機関や避難所における被災者への心のケア  
事務職員は連絡調整、資機材運搬等

#### (6) 岩手県支援物資集積場への県職員派遣について

- ・派遣期間 3月27日（日）～5月3日（月）土日祝日含む
- ・場所 岩手県支援物資集積場（岩手県産業文化センター「アピオ」）
- ・派遣人数 和歌山県より4名を1班として、9班体制（4作業日ごとに交代・各班5泊6日）
- ・作業内容 岩手県集積場での物資の受入・出荷・車両誘導等

#### (7) 日赤和歌山支部医療救護班の派遣

- ・派遣 第1班 3月11日（金）～3月15日（火）  
第2班 3月15日（火）～3月19日（土）  
第3班 3月19日（土）～3月23日（水）  
第4班 3月23日（水）～3月27日（日）
- ・派遣人員 第1班 10名派遣（医師1名、看護師4名、薬剤師1名、事務職員1名、その他3名）  
第2班 13名派遣（医師1名、看護師4名、薬剤師1名、事務職員1名、その他6名）

- 第3班 11名派遣（医師1名、看護師4名、薬剤師1名、事務職員2名、その他3名）
- 第4班 11名派遣（医師1名、看護師4名、薬剤師1名、事務職員2名、その他3名）

- ・派遣先 岩手県山田町
- (8) 南和歌山医療センター医療救護班の派遣
  - ・派遣 3月16日（水）～3月20日（日）
  - ・派遣人員 6名派遣（医師1名、看護師2名、薬剤師1名、事務職員2名）  
※3月20日 午前中に後任医療救護班へ引継ぎ完了
  - ・派遣先 宮城県仙台市
- (9) 医療救護班の派遣
  - ・派遣 第1班 3月19日（土）～3月23日（水）
    - ・3月19日15時に病院を出発  
県立医大7名（医師2名、看護師2名、薬剤師1名、事務職員2名）
    - ・3月20日9時15分に岩手県宮古保健所到着  
11時に岩手県山田町の豊間根（とよまね）中学校に到着し活動開始
    - ・3月23日22時 県立医科大学附属病院に帰還
  - 第2班 3月22日（火）～3月26日（土）
    - ・3月22日14時に病院を出発  
県立医大7名（医師2名、看護師2名、薬剤師2名、事務職員1名）
    - ・3月23日 岩手県山田町の豊間根中学校で活動中
  - 第3班 3月25日（金）～3月29日（火）
    - ・3月25日8時30分に病院出発  
社会保険紀南病院7名（医師2名、看護師2名、薬剤師2名、事務職員1名）
    - ・3月26日8時00分、岩手県山田町の豊間根中学校で活動開始
- (10) 和歌山県立医科大学附属病院の医師の派遣
  - ・派遣 3月20日（日）～3月26日（土）医師1名 福島県立医科大学
  - ・派遣 3月25日（金）～3月30日（水）医師1名 福島県立医科大学  
（3月25日出発）

## 2 物資等の支援について

### (1) 支援物資の提供

- ・14日（月）毛布 6,500枚提供  
（福島県いわき市草野中学校 1,500枚、福島県田村市総合体育館 5,000枚）
- ・15日（火）午前9時半までに福島県いわき市、田村市へ到着（10tトラック3台）
- ・16日（水）① 提供物資 米類（アルファ米など）30,000食（うち和歌山市提供3,000食）、水（和歌山市提供）0.5ℓ×1万本、毛布（民間からの提供）1,500枚、防寒用品（民間からの提供）防災マット300枚、防災クッション100枚、ボックスティッシュ3,180箱、乳児用おむつ（海南市提供）4,000枚、マスク（海南市提供）20,000枚、ブルーシート（3.6×5.4m）500枚（うち海南市提供200枚）

- ② 搬送先 岩手県産業文化センター「アピオ」  
(岩手県滝沢村砂込389-20)  
搬送は社団法人トラック協会
- ③ 出発時刻 3月16日17時40分 海南市立総合体育館を出発  
3月16日17時40分 海草振興局健康福祉部(海南保健所)を出発  
いずれも、3月17日(木)16時38分 搬送先に到着
- ・18日(金) 提供物資 調味梅干150g入りパック×5,000パック提供あり  
(和歌山県漬物組合連合会より)(発送3月21日)
- ・18日(金) ① 提供物資 飲料水5,800本、カップ麺3,500個、ウェットティッシュ2,300個、  
使い捨てカイロ25,000個
- ② 搬送先 岩手県産業文化センター「アピオ」  
(岩手県滝沢村砂込389-20)  
搬送は社団法人トラック協会
- ③ 出発時刻 3月18日18時30分 和歌山競輪場を出発  
(8トン車1台)  
3月19日11時50分、搬送先に到着
- ・21日(月) 県民・企業等からの支援物資の提供について(別紙2のとおり)
- ・22日(火) 3月21日に搬出した飲料水等の救援物資は、3月22日16時までに岩手県及び宮城県に到着
- ・24日(木) 県民・企業等からの支援物資の提供について(25日15時10分出発。別紙3のとおり)
- ・26日(土) 3月25日に搬出した県民・企業等からの支援物資は、3月26日11時30分に岩手県に到着

※問い合わせ先 福祉保健総務課(TEL:073-441-2472)

## (2) 給水支援

- ・和歌山市 給水車(2t)1台+支援車1台 人員4名
- ・海南市 給水車(3t)1台+支援車1台 人員4名

以上市町、大船渡市で給水活動中

- ・新宮市が宮城県名取市で給水活動中 トラック+2tタンク積載を2台 人員6名
- ・橋本市 給水車(4t)1台 人員2名 一時帰還中
- ・田辺市が茨城県高萩市へ出発し、17日に新宮市と引き継ぎを予定していたが延期
- ・新宮市が別途茨城県高萩市へ出発したが、活動を中止し帰還  
給水車(4t)1台+支援車1台 人員5名
- ・岩出市が岩手県盛岡市へ出発予定であったが、受け入れ体制が整うまで待機  
給水車(3t)1台+支援車1台 人員4名
- ・紀の川市 宮城県登米市での給水活動を終了し帰還 トラック+2tタンク積載を1台 給水袋2,000袋 人員4名
- ・紀美野町 給水車(3t)1台+支援車1台 人員4名 一時帰還中

※和歌山市、海南市、橋本市、岩出市、紀美野町は日本水道協会からの要請

※新宮市、田辺市、紀の川市は友好都市への支援

## (3) 救援物資情報提供の受付

受付期間3月15日(火)から当分の間

(土・日・祝日を除く午前9時から午後5時45分まで)

※問い合わせ先 福祉保健総務課 073-441-2472

(4) 県営住宅等の提供（3月26日現在）

- ・ 県営住宅102戸、市営住宅等117戸（内訳 和歌山市50、海南市1、橋本市3、御坊市1、田辺市12、新宮市15、紀美野町2、かつらぎ町9、九度山町5、高野町4、湯浅町2、日高川町2、白浜町2、上富田町1、すさみ町5、那智勝浦町1、串本町2）を無償（家賃、敷金、礼金は無償、共益費は有償）で提供、県全体では219戸
  - ・ 入居状況
    - ・ 県営住宅（和歌山市内）に2世帯10名入居
    - ・ 和歌山市営住宅に3世帯12名入居
    - ・ 田辺市営住宅に2世帯6名入居
    - ・ 紀美野町営住宅に1世帯3名入居
- ※平成23年4月末までは土曜日、日曜日、祝日も受付対応  
午前9時～午後5時45分  
※申し込み、問い合わせ先  
県土整備部都市住宅局建築住宅課 073-441-3210

(5) 棺の提供

- ・ 「きのくに葬祭事業協同組合」加盟の葬儀社（5社）から棺約50本を適宜提供
  - ・ 「全国冠婚葬祭互助協会」加盟（5社）の県内の葬儀社から棺約250本を提供予定
- ※ 問い合わせ先 食品・生活衛生課 073-441-2620

(6) 放射線の影響に関する健康相談窓口等について

- ・ 福島原子力発電所周辺の避難・屋内避難圏内から和歌山県に避難して来られた方等、原子力発電所事故による健康への影響が心配な場合の相談窓口を設置
- ※ 相談窓口等、詳細は別紙4のとおり（所管：健康福祉部 難病感染症対策課）

3 その他の支援

(1) 東北地方太平洋沖地震に係る災害義援金の口座開設

和歌山県が「東北地方太平洋沖地震災害義援金」を募集

3月25日15時現在 91,886,297円 引き続き8月31日まで受付を行う。

※問い合わせ先 福祉保健総務課 073-441-2472

(2) 東北地方太平洋沖地震被災地への災害義援金について

和歌山県議会では、全議員44名の負担により東北地方太平洋沖地震の被災者支援のため、義援金100万円を送ることを決定。

(3) 和歌山県医師等災害ボランティア受付窓口設置

- ・ 3月18日（金）ボランティアを行う意志のある医師等の医療従事者から申し込みを受け付ける窓口を設置

3月26日現在、7件登録（医師1名、看護師5名、薬剤師1名）

※問い合わせ先 和歌山県健康福祉部医務課

電話073-441-2603

（土・日・祝を除く午前9時～午後5時45分まで）

FAX 073-424-0425（終日）

(4) 被災地域の児童生徒の和歌山県公立学校への受け入れについて

- ・ 東北地方太平洋沖地震に被災し、和歌山県内に転居される方で、公立学校への入学・転入学・編入学を希望される児童生徒について、和歌山県教育委員会の各担当窓口を設置

※ 問い合わせ先 和歌山県教育委員会学校指導課 073-441-3686

小・中学校 義務教育班 073-441-3705

特別支援学校 特別支援教育室 073-441-3683



高等学校 高等教育班 073-441-3662

※ 小・中学校の児童生徒で居住先が決まっている場合は、当該市町村の教育委員会に問い合わせ願います。

下線部分が今回の変更箇所です。

○ 和歌山県内各市町村の東日本大震災に関する支援状況（別紙1）

平成23年3月26日15時現在

和歌山県東北地方太平洋沖地震被災地支援対策本部 県総務部危機管理局

※ 25日から変更ありません。

市町村名	支援本部 設置状況	設置日	主な支援状況等
1 和歌山市	○	H23.3.14	<ul style="list-style-type: none"> <li>緊急消防援助隊 5隊20名 3/12 (3/20帰還)</li> <li>給水支援 2t車1台 3/14出発</li> <li>義援金の受付 3/14開始</li> <li>救援物資提供 3/16 岩手県へ(食料、水他)</li> <li>保健師等の派遣 3/19岩手県へ</li> <li>医師、診療放射線技師等の派遣 3/19福島県へ</li> </ul>
2 海南市	○	H23.3.14	<ul style="list-style-type: none"> <li>義援金の受付 3/15開始</li> <li>緊急消防援助隊 5名 (3/20帰還)</li> <li>給水支援 3t車 1台</li> <li>救援物資提供 3/16岩手県へ(ブルーシート、マスク他)</li> <li>3/18 アルファ米1,000食</li> </ul>
3 橋本市	—	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>義援金の受付 3/14開始</li> <li>緊急消防援助隊 5名 (3/20帰還)</li> <li>給水支援 4t車 1台</li> <li>物資提供 3/18 水1.5L×720本</li> </ul>
4 有田市	—	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>義援金の受付 3/15開始</li> <li>緊急消防援助隊 5名 (3/20帰還)</li> <li>物資提供 3/18 アルファ米 1,600食</li> </ul>
5 御坊市	—	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>義援金の受付 3/14開始</li> <li>緊急消防援助隊 10名 (3/20帰還)</li> <li>物資提供3/18 アルファ米 1,000食 カンパン 720缶</li> </ul>
6 田辺市	○	H23.3.18	<ul style="list-style-type: none"> <li>義援金の受付 3/15開始</li> <li>緊急消防援助隊 28名(第1～2陣)(3/20帰還)</li> <li>救援物資支援</li> <li>茨城県笠間市 ブルーシート 3/12</li> <li>岩手県一関市 毛布、飲料水他 3/13</li> <li>クラッカー9,000食 3/18</li> </ul>
7 新宮市	—	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>緊急消防援助隊 5名 (3/20帰還)</li> <li>給水支援 3台 宮城県名取市2台</li> <li>茨城県高萩市1台</li> <li>物資提供 水、非常食、毛布</li> </ul>
8 紀の川市	—	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>義援金の受付 3/14開始</li> <li>給水支援 2t車1台他 岩手県盛岡市へ3/18出発</li> <li>3/18 救援物資支援 宮城県登米市へ</li> <li>おむつ、粉ミルク、懐中電灯他</li> <li>3/22 福島県相馬市 救援物資(食料)支援</li> </ul>
9 岩出市	—	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>義援金の受付 3/15開始</li> <li>備蓄品の供出 3/18 アルファ米 2,500食、</li> <li>カンパン 3,000缶、 保存水 1,008本(500ml)</li> </ul>
10 紀美野町	○	H23.3.14	<ul style="list-style-type: none"> <li>義援金の受付 3/14開始</li> <li>給水支援 3t車1台 3/15午後出発</li> <li>緊急消防援助隊 4名 3/12 (3/20帰還)</li> <li>備蓄品の供出 3/19 アルファ米 500食他</li> </ul>
11 かつらぎ町	—	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>義援金の受付 3/14開始</li> </ul>
12 九度山町	○	H23.3.17	<ul style="list-style-type: none"> <li>義援金の受付 3/14開始</li> <li>備蓄品の供出 アルファ米 800食 保存水 2L 60本</li> <li>救援物資 3/21発送 飲料水 2L 12,480本</li> </ul>
13 高野町	—	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>義援金の受付 3/14開始</li> <li>緊急消防援助隊 5名 (3/20帰還)</li> </ul>
14 湯浅町	○	H23.3.14	<ul style="list-style-type: none"> <li>義援金の受付 3/14開始</li> <li>緊急消防援助隊 3名 救急車1台 (3/20帰還)</li> <li>備蓄品の供出 アルファ米600食 救援物資 水2L 1200本</li> </ul>
15 広川町	○	H23.3.14	<ul style="list-style-type: none"> <li>義援金の受付 3/15開始</li> <li>町民へ救援物資受付の周知(放送)</li> <li>3/18 町民からの救援物資受付 カイロ等 約2万個</li> </ul>
16 有田川町	○	H23.3.14	<ul style="list-style-type: none"> <li>義援金の受付 3/14開始</li> <li>緊急消防援助隊 10名 (3/20帰還)</li> <li>救援物資 アルファ米 3,000食 水2L 1,134本</li> </ul>

市町村名	支援本部設置状況	設置日	主な支援状況等
17 美浜町	—	—	・義援金の受付 3/14開始 継続受付中 ・救援物資 3/17~18 第一次受付終了
18 日高町	—	—	・義援金の受付 3/15開始 ・衛星携帯電話の貸与 (日高広域消防、緊急消防援助隊) ・備蓄品の供出 カンパン 1,000個
19 由良町	検討中	—	・義援金の受付 3/14開始
20 印南町	○	H23.3.14	・義援金の受付 3/15開始
21 みなべ町	—	—	・義援金の受付 12箇所募金箱設置 ・救援物資 3/17 茨城県水戸市へ 全国梅サミット 災害応援協定による (紙おむつ、飲料水、梅干し他) ・3/17義援金の町専用口座開設 チラシ各戸配布(3/18) ・県の救援物資集積への協力 町役場駐車場にて収集 カップ麺、飲料水、カイロ等 約16,000個
22 日高川町	—	—	・義援金の受付 3/14開始
23 白浜町	○	H23.3.18	・義援金の受付 3/14開始 ・緊急消防援助隊 5名 (3/20帰還) ・町から物資支援 アルファ米200食、飲料水 720本等 ・白浜観光協会等の物資支援 飲料水100ケース
24 上富田町	○	H23.3.14	・義援金の受付 3/14開始 ・救援物資3/18出発岩手県宮古市へ(役場及び町民協力)
25 すさみ町	○	H23.3.15	・義援金の受付 3/15開始 ・緊急消防援助隊(白浜消防装備拠出)
26 那智勝浦町	—	—	・義援金の受付 3/14開始 ・緊急消防援助隊 5名
27 太地町	○	H23.3.15	・義援金の受付 ・備蓄品の供出(3,000食分)
28 古座川町	—	—	・義援金の受付 3/15開始 ・古座川町からの義援金 ・救援物資 白米2.7t 岩手県宮古市 ・備蓄品の供出(アルファ米 500食)
29 北山村	—	—	・義援金の受付 準備中
30 串本町	○	H23.3.16	・義援金の受付 3/15開始 ・緊急消防援助隊 3名 (3/20帰還) ・救援物資 白米 17.5t (岩手県宮古市) ・備蓄品の供出 (岩手県宮古市) おむつ、粉ミルク他 ・救援物資 3/18 アルファ米 500食(岩手県へ)

## ○ 東北地方太平洋沖地震における被災地への支援物資の提供について

和歌山県では、3月17日から県民の皆様にご協力をお願いし、県下8箇所では救援物資を受け付けていましたが、ご提供いただいた救援物資を下記のとおり搬出します。

## 記

## 1. 受付物資総数

	飲料水 (本)	カップ麺 (個)	ウェットティッシュ (個)	使い捨てカイロ (個)	合計
受付総数	121,994	38,575	28,087	263,465	452,121
搬出済数	5,800	3,500	2,300	25,000	36,600
現在保有数	116,194	35,075	25,787	238,465	415,521

## 2. 搬出物資

飲料水	116,194本
カップ麺	35,075個
ウェットティッシュ	25,787個
使い捨てカイロ	238,465個

・今回の搬出に併せて、下記物資を提供します。

アルファ化米飯（市町村備蓄物資）	21,480食
乾パン（市町村備蓄物資）	14,280食
飲料水（市町村備蓄物資）	5,272本
調味梅干（民間からの提供）	5,000パック
線香（民間からの提供）	39箱

## 3. 搬送先

[カップ麺、ウェットティッシュ、使い捨てカイロ、調味梅干、線香]  
岩手県産業文化センター「アピオ」（岩手県滝沢村砂込389-20）

[飲料水、アルファ化米飯、乾パン]  
石巻市総合運動場（宮城県石巻市南境字新小堤）

※本県から岩手県現地事務所へ派遣している連絡員から、現在、岩手県では水及びアルファ化米飯等については充足しているとの連絡があり、関西広域連合との調整で、飲料水121,466本、アルファ化米飯21,480食、乾パン14,280食を宮城県石巻市に搬送することになりました。

※搬送は社団法人和歌山県トラック協会

（予想を上回る物資が集まったため、トラックの配車がつき次第、順次搬送します。）

4. 出発時刻

収集場所	出発時刻	搬送先及び台数
和歌山競輪場	3月21日 10:35、12:20	岩手県 (12tトラック4台、13tトラック2台)
海南保健所	3月21日 12:55、13:55	
那賀振興局	3月21日 12:00	
橋本保健所	3月21日 10:55	宮城県 (11tトラック1台、12tトラック4台、 13tトラック5台)  合計16台
有田振興局	3月21日 14:45	
御坊保健所	3月21日 15:30、16:30	
西牟婁振興局	3月21日 13:30、15:00	
東牟婁振興局	3月21日 13:30	

※搬送先までの所要時間 約20～24時間

5. 今後の対応

現在、現地連絡事務所からの情報待ちであります。情報が入れば新しく要請のあった物資を提供していく予定です。

## ○ 東北地方太平洋沖地震における被災地への支援物資の提供について

和歌山県では、関西広域連合岩手県現地連絡所からの情報により、岩手県の要請に基づく被災者への支援物資を3月25日に下記のとおり提供します。

### 記

#### 1. 搬出物資(民間からの提供)

木炭	100箱(1トン)
靴下	1,000足
肌着(大人用)	200着
男性用下着	8,100枚
子供服(女児用)	8,800着
ヤッケ	5,500着
洗濯ばさみ	960セット
線香	2,700束
排泄処理パック	10,000枚
生理用品	8箱

#### 2. 搬送先

岩手県産業文化センター「アピオ」(岩手県滝沢村砂込389-20)

※搬送は社団法人和歌山県トラック協会

#### 3. 出発予定時刻

収集場所	所在地	積込開始予定時刻	出発予定時刻
有田振興局	有田郡湯浅町湯浅2355-1	3月25日 13:00	左記の順に積み
海南保健所	海南市大野中939	3月25日 14:00	込み、 <u>15時10</u>
和歌山競輪場	和歌山市五筋目10-1	3月25日 15:00	<u>分に出発</u>

#### 4. 今後の対応

現在、現地連絡事務所からの情報待ちであります。情報が入れば新しく要請のあった物資を提供していく予定です。

## ○ 放射線の影響に関する健康相談窓口等について

健康福祉部 難病・感染症対策課

和歌山県では県環境衛生研究センター（和歌山市）において、文部科学省の委託を受けて空気中の放射線量の測定を行っています。

## ● 県民の健康への影響について

- ・ 3月11日の震災発生以降、上記の測定値は平常値で推移しております。県民の皆様の健康には影響はありませんので、冷静な対応をお願いします。

## ● 放射線の影響に関する健康相談窓口

- ・ 福島原子力発電所周辺の避難・屋内退避圏内から和歌山県に避難して来られた方等、原子力発電所事故による健康への影響が心配な場合は下記で電話相談を受け付けています。

※ 避難・屋内退避圏外から来られた方は心配ありません。

相談窓口	電話番号	開設日時
和歌山市保健所	073-433-2261	月～金（祝日を除く） 8：30～17：15
岩出保健所	0736-61-0020	月～金（祝日を除く） 9：00～17：45
橋本保健所	0736-42-3210	
海南保健所	073-482-0600	
湯浅保健所	0737-64-1291	
御坊保健所	0738-22-3481	
田辺保健所	0739-26-7931	
新宮保健所	0735-21-9630	
新宮保健所串本支所	0735-72-0525	
県庁難病・感染症対策課 （人の健康に関すること）	073-441-2643	
県庁食品・生活衛生課 （食品の安全に関すること）	073-441-2624	

## 【関西広域連合（徳島県）】

### ○ 救援物資の輸送について

東北地方太平洋沖地震で被害を受けた宮城県へ向けた救援物資の輸送車が次のとおり出発しますのでお知らせします。

- 1 日 時 平成23年3月27日（日）  
14：00 出発式  
14：30 トラック出発予定
- 2 場 所 徳島県防災センター  
(板野郡北島町鯛浜字大西165)
- 3 輸送物資〔県分〕  
(1) 平成23年3月21日（月）から23日（水）までの間で受け付けた  
救援物資（食料品、乳児用品、衛生品）  
※平成23年3月23日（水）に第1便発送済  
(2) 県教育委員会の備蓄物資（衛生品）  
  
〔市町村分〕  
鳴門市、小松島市、吉野川市、三好市、板野町において集められた救援物資  
(食料品、乳児用品、衛生品)
- 4 予定配送先 石巻総合運動公園  
(宮城県石巻市南境)

※出発に際し、知事出席のもと出発式を行います。

### ○ 東北地方太平洋沖地震に関する徳島県の被災地支援の状況について

#### 1. 本日の主な動き

##### (1) 人的支援

- ・宮城県北部沿岸市町支援本部派遣職員（15名）
  - 1班（5名） 宮城県気仙沼市にて支援活動に従事。
  - 2班（5名） 宮城県南三陸町にて支援活動に従事。
  - 3班（5名） 宮城県石巻市にて支援活動に従事。
- ・広域緊急援助隊
  - 刑事部隊 第1陣（10名）  
宮城県石巻市にて検視用務に従事。
  - 刑事部隊 第2陣（10名）  
午前8時に宮城県に向け、警察本部前を出発。



- ・被災地支援（教育）チーム 第2陣（3名），第3陣（5名）  
宮城県石巻市・多賀城市・女川町にて被災児童・生徒の「心のケア」等の支援活動に従事。
- ・被災地支援（医療・保健）チーム（徳島大学病院 第2班）（5名）  
石巻市立万石浦中学校にて支援活動に従事。
- ・「被災地支援（医療・保健）チーム」 第4陣  
保健師チーム（6名）  
宮城県仙台市若林区内避難所（大和小学校，遠見塚小学校，若林小学校）にて支援活動に従事。
- 医療救護チーム（7名）  
石巻市立万石浦中学校にて支援活動に従事。
- 災害支援ナース（2名）  
石巻市立稲井中学校にて支援活動に従事。
- 心のケアチーム（4名）  
仙台市立八軒中学校 他 にて支援活動に従事。

## （2）環境放射能の調査結果

- ・空気中の放射線量の測定  
前日午後5時から本日午後5時までの放射線量の測定値は，0.037～0.038  $\mu$ Sv/h であり，異常なし。
- ・定時降下物（ちり，ほこり，雨など）の分析（ヨウ素131，セシウム137）  
前日午前9時から本日午前9時までの降下物 検出されず。
- ・上水（蛇口水）の分析（ヨウ素131，セシウム137）  
前日採取した上水 検出されず。

### ■県ホームページ

<http://www.pref.tokushima.jp/docs/2011031500153/>

## 2. 明日の主な動き

### （1）人的支援

- ・広域緊急援助隊 交通部隊 第2陣（7名）  
午前11時30分頃に，福島県に向け警察本部前を出発。

### （2）物的支援

- ・宮城県への救援物資  
午後2時からの出発式（知事出席）の後，県・市町（4市1町）で収集した救援物資（食料品，乳児用品，衛生品）及び県教育委員会の備蓄物資（衛生品）の輸送車 1台が現地に向け，防災センターを出発。
- ・（社）徳島県建設業協会からの義援金  
午後2時30分より，防災センターにて贈呈式（知事出席）を開催。

(参考)

1 広域緊急援助隊の活動状況

派遣内容		派遣先	備考
刑事部隊	10名	宮城県	

2 緊急消防援助隊の派遣状況

派遣内容		派遣先	備考
航空部隊	1隊	宮城県	防災ヘリ「うずしお」

3 日本赤十字社の医療救護班の派遣

派遣内容		派遣先	備考
医師	0名	岩手県	医療救護班（日赤 第4班）
看護師	0名	岩手県	医療救護班（日赤 第4班）
薬剤師	0名	岩手県	医療救護班（日赤 第4班）
事務職	0名	岩手県	医療救護班（日赤 第4班）

4 支援連絡要員の派遣

派遣内容		派遣先	備考
支援連絡要員	4名	宮城県	

5 支援人員の派遣

(1) 避難所での医療救護，健康対策

派遣内容		派遣先	備考
保健師	4名	宮城県	被災地支援チーム（第4班）
事務職	2名	宮城県	被災地支援チーム（第4班）

(2) 心のケア

派遣内容		派遣先	備考
医師	1名	宮城県	被災地支援チーム（第4班）
看護師	1名	宮城県	被災地支援チーム（第4班）
保健師	0名	宮城県	被災地支援チーム（第3班）
心理士	1名	宮城県	被災地支援チーム（第4班）
事務職	1名	宮城県	被災地支援チーム（第4班）

(3) 救護所等の医療支援

派遣内容		派遣先	備考
医師（救護所）	4名	宮城県	被災地支援チーム（第4班）
看護師（救護所）	6名	宮城県	被災地支援チーム（第4班）
薬剤師（救護所）	2名	宮城県	被災地支援チーム（第4班）
事務職（救護所）	2名	宮城県	被災地支援チーム（第4班）

(4) 宮城県北部沿岸市町支援本部

派遣内容		派遣先	備考
事務職等	15名	宮城県	被災地応援派遣チーム(第1班)

(5) 教育対策

派遣内容		派遣先	備考
事務職等	3名	宮城県	被災地支援(教育)チーム(第2班)
養護教諭等	5名	宮城県	被災地支援(教育)チーム(第3班)

※1～5までについては、前日からの変更箇所の下線を記入しています。

## 【関西広域連合（鳥取県）】

### ○ 東北地方太平洋沖地震被災者向け住宅相談受付状況(3月26日15時現在)

東北地方太平洋沖地震で被災された方に対する住宅支援として、本県では県営住宅等の提供を行っており、入居相談を受け付けております。

3月26日15時現在の住宅相談の受付状況は下記のとおりです。

#### 記

被災者向け住宅相談受付状況（3月26日15時現在）

- 相談世帯数：29世帯(累計)

(受付概要)

区 分	3月26日(新規)	累 計
①既に被災地から鳥取県に一時避難され、被災者向けの公営住宅への入居について相談されている方	—	9世帯 34名 (うち1世帯7名は3月25日に入居決定)
②被災地の避難所等に一時避難され、鳥取県内の被災者向けの公営住宅等への入居について相談されている方	1世帯 2名(宮城県)	7世帯 18名 (うち2世帯7名は3月25日に入居決定)
③支援制度の問合せ又は支援の対象外となる方	—	13世帯
計	1世帯	29世帯

(参考)

住宅相談窓口 0857-26-7411

(午前8時30分から午後5時15分まで。土日祝日も対応。)

### ○ 県内の環境放射線量の状況(3/25~3/26)

このことについて県内2箇所の観測地点の測定値は下記のとおりです。なお、湯梨浜町の測定値は衛生環境研究所のホームページで毎日公開しています。また、三朝町の測定値は環境防災Nネットですでに公開されています。

衛生環境研究所 (<http://www.pref.tottori.lg.jp/dd.aspx?menuid=3565>)

環境防災Nネット ([www.bousai.ne.jp/](http://www.bousai.ne.jp/))

## 1 放射線量及び降下物、上水の放射能測定値

現在の放射線量は、従来と比べ大きな変動はありません。

また、全国のモニタリング状況は、文部科学省のホームページで公開されています。

文部科学省 ([http://www.mext.go.jp/a\\_menu/saigaijohou/syousai/1303956.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/saigaijohou/syousai/1303956.htm))

表1 放射線量の測定値

地点	測定値 ( $\mu$ Sv/h) <sup>※注</sup> (3/25 10:00から3/26 9:00まで)
湯梨浜町南谷 (衛生環境研究所)	0.063～0.074 最大値観測時間(3/25 22:00)
三朝町木地山	0.034～0.061 最大値観測時間(3/25 00:00)

注) 実際の測定値自体は「Gy」という単位ですが、以下の参考のとおり「Sv」として記載しています。「 $\mu$ 」: マイクロ (1/1000, 000の意味)

表2 降下物、上水の放射能測定値 (採取場所: 湯梨浜町南谷)

項目	測定値
降下物 (MBq/km <sup>2</sup> )	検出されない (採取日: 3/24 9:00～3/25 9:00)
上水 (Bq/kg)	検出されない (採取日: 3/25 13:30)

## 2 その他参考情報

### ① 放射線の単位について

「Gy (グレイ)」と「Sv (シーベルト)」は次のとおり異なった概念ですが、観測値は近似していますので、そのまま読み替えても支障ありません。

(1) 吸収線量 [グレイ (Gy)] : 物体が放射線から受けた総エネルギー量

(2) 等価線量 [シーベルト (Sv)] : 放射線の人体への影響度

$$\text{Sv (等価線量)} = \text{Gy (吸収線量)} \times (\text{放射線加重係数})$$

- ・放射線加重係数: 放射線の種類で異なる。(1～20の値)
- ・通常の測定される放射線のほとんどはガンマ線であり、その放射線荷重係数は1

### ② 過去の測定値 (通常の状態の放射線量の目安) は次のとおりです。

衛生環境研究所 (H19.4からH22.3) 0.036～0.110  $\mu$  Gy/h

三朝町木地山 (H19.4からH22.3) 0.013～0.104  $\mu$  Gy/h

### ③ 放射線量について

環境中の放射線量は気象条件等により増減します。例えば、降水により大気中の放射性物質が降下することにより測定値は上昇します。一方、積雪がある場合には、地表からの放射線が遮られることにより低下します。